

入院から退院までの予定表

※ この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

様

性別: 男性 ・ 女性

患者番号: _____

主治医 _____

2012.1改訂
2010.10作成

	月 日 前日	月 日(手術当日) 手術前	手術後	月 日 1日後	月 日 ~ 日 2日後 ~ 4日後	月 日 1週間後	月 日 2週間後	月 日 15日目
普通の経過	手術に対する心の準備を整えます。	→		痛み止めを使いながら疼痛コントロールができます。首の安静を保つことができる。(医師の指示により首に装具を付けて過ごす場合があります。)				
診察 処置 投薬 治療	当院や他院で処方されている薬剤をすべて持参して下さい。 入院時看護師が確認します。 後頭部の毛をそらせて頂きます。[耳上3cm] 麻酔科医師の診察。 血栓予防のために弾性ストッキングのサイズを測り、お渡します。	男性の方はひげを剃って下さい。 手術が午後の場合、必要に応じて後頭部の毛をそらせて頂きます。 8時頃点滴が始まります。 胃を保護する注射をします。 抗生剤の点滴(手術室)をします。	痛い時には痛み止めを使用します。 点滴を翌朝まで行います。 手術室から首に管が入ってきます。 むくみをとる注射をします。 抗生剤の点滴をします。	ガーゼ交換をおこないません。 首に入っている管を抜きます。 採血 食事が7割くらい食べられれば、栄養の点滴は終了です。 抗生剤の点滴をします。(朝と夕) 医師の指示があった場合首に装具(カラー)を付けます。	装具を付けている場合 医師の指示があればカラーを外すことが出来ま	採血 レントゲン	採血 抜糸予定	→
説明 指導	手術前の説明をします。 自宅での生活を差し障りのない程度にお伺いします。 薬剤師が手術前後の点滴について説明します。		手術の後、医師の説明があります。			薬剤師が注射薬の副作用や痛み止めの効果具合を確認にきます。	医師より退院についてお話があります。	
トイレ	制限はありません。 便秘ぎみの時は相談して下さい。	→	尿管が入っています 排便は便器を使用して、ベッド上で行います。	尿管が抜けたらトイレへ行けます。				
安静	制限はありません。 (医師の指示がある場合は、この通りではありません。)	→	ベッド上安静です。 一人で寝返りはできません。必ず看護師が行います。	起き上がることができます。(医師の指示によって頸椎装具をつける場合があります) リハビリ訓練を始めます。平行棒・歩行器での歩行訓練を開始します。	→	自力歩行を始めます		
食事	午後9時以降は食べないでください。水を摂ることはできます。 栄養士が病室に伺います。	麻酔科医の指示により手術開始の○時間前までは水分を摂ることはできます。それ以降は絶飲食です。	→	柔らかい食事から始まります。食べられない方は、看護師・栄養士にお知らせ下さい。	→			
入浴	手術の前日なので、病棟でシャワーまたは、入浴して下さい。	→	→	蒸しタオルで身体を拭きます。装具(カラー)の中を毎日拭きます。	防水テープになれば入浴できます。	→	→	→